

活躍しませんように！



23年間の永きにわたり、田代地区の消防防災活動に活躍してきた消防車が、この度、平成19年12月18日に最新鋭消防ポンプ自動車(CD1)に更新されました。

町と麓分団では、新造車の機能操作説明、仕様確認及び放水試験までの検査を実施し、その後、支所にて議会、田代地区消防後援会、消防団及び関係各位参列のもと、入魂式も行われました。

入魂式では、新造車の貸与式から神事と厳かに行われ、岩下(麓)分団長の「性能を十分発揮出来るよう訓練に精進し、活躍することがないように予防消防に努めます。」という一言は、感銘を受けました。

最後に、災害のない町づくりに貢献してもらいたいと思います。

火の用心にチューイシマウス



12月19日、南部消防署の前に2008年の干支である「子」(鼠)にちなんで、ゲゲゲの鬼太郎とネズミ男が飾られました。

これは、南部消防署の署員が、火災などの災害がないようにと願いを込めて毎年製作しているもので、今年で24回目となりマウス。

標語も「火の用心にチューイシマウス」とネズミにちなんだものとなっていマウス。

当日は、法輪保育園の園児たちによる除幕式が行われ、子供たちも火の用心を新たに誓っていました。

大変見事な出来栄ですので皆さん一度ご覧になることをお勧めしマウス。

PR大作戦



冬の風物詩とは何か？大根やぐら！大根やぐらで何か錦江町をPR出来ないかと、役場職員有志20名が業務の合間をぬって、笑喜勝弘さん所有の大根やぐらに人文字で書初めを行いました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、やぐらを組んでいる竹に寝そべる恐怖と戦いながら、なんとか30分で「正月」の文字を完成させました。

新聞社等にも売り込みましたが、取り上げられるかどうかは定かではありません。

きばっど錦江町！



11月25日町文化センターで、「きばっど祭」が開催されました。

これは、大根占中学校を昭和26年に卒業された方々が、錦江町を盛り上げていこう、との趣旨のもとに一から手作りして開いた祭りで、カラオケやフラダンス等の同好会や商工婦人部の協力のもと大成功を収めました。

祭りは、歌や踊りなど盛りだくさんで、幼稚園児が見様見真似でヨサコイを踊ったときなどは会場は大歓声に包まれました。

この祭りの収益の一部は大根占中学校の閉校記念事業実行委員会に寄付されました。

きばっど！錦江町！！

全国クラスのちびっ子力士



大根占小学校5年生の森田聖太君、同4年生の鶴崎翔太君は、県大会・九州大会を勝ち抜き、12月9日東京国技館で開催された日本相撲連盟主催の全日本小学生相撲優勝大会に出場しました。

森田君は残念ながら、初戦敗退でしたが、鶴崎君は、見事第3位に入りました。二人は、日頃柔道の練習に打ち込んでいますが、今年から周囲の勧めもあって相撲にも挑戦。今夏には、わんぱく相撲全国大会にも出場、団体7位の好成績を収めています。

12月17日は、鶴崎翔太君が、お母さんとともに町教育委員会に来庁。身長153cmながら体重85kgの立派な体格の翔太君は、「将来は相撲よりも柔道をやりたい」と話していました。